<table>
<thead>
<tr>
<th>項目</th>
<th>内容</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>タイトル</td>
<td>J・D・サリンジャー試論</td>
</tr>
<tr>
<td>著者</td>
<td>斎藤 忠利</td>
</tr>
<tr>
<td>索引</td>
<td>一橋論叢 52巻 3号 264-282</td>
</tr>
<tr>
<td>発行日</td>
<td>1964年9月1日</td>
</tr>
<tr>
<td>部門</td>
<td>学術情報学部</td>
</tr>
<tr>
<td>項目</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>項目</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>項目</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>項目</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>
J・D・サリンジャー試論

齋藤 忠利

まじいもので、発行予定日の数週間前、サリンジャーの愛読者たちが本屋の前に行列をつくり、本屋は最初の入荷分を売り切れってしまっていた。と言われている。現在は、異常なまでに高まったサリンジャーの人気に対する反動期を見られるが、いわゆるサリンジャーの人気は、それがほど衰えた様子も見せていない。

因みに、このようなサリンジャーの人気は、若者たちにに対する大きな影響力をもった太宰治の人気と似ている。無責任な放言をした太宰治の人気にも似ていない。愛の喪失と挫折のテーマに、狂気と自殺へと追い詰められていた夢想的で、脆弱で、自閉性の強い人物たちの姿を描く。これらの人たちの作家の作風には、かななり相補するところがあるように思われる。
少年ホールデン・ロマフィールドが放校される日の午後に、学校の寄宿舎をとび出し、ニューヨークに出て、放浪して歩き、自らのへこみに気づき、思い悩んでいく。十歳の妹に会い、西部に行ってしまった妹と動物園で遊んで、結局、小学校をぬけ出してきた妹と動物園で遊んでいるうちに、お父家に帰ることを決める。という、と
りともない話であり、その話を、主人公の少年が語っている。市民生活によって代表される、人間世界の「まやかし」。ライフ・フィットは、冒険と結びつける人たる存在として、ホーランディの放浪生活、ニューヨーク市の不规则な精神状態を反映した、小説のテーマは、一説でいう、「学校生活」というニューヨーク市の時代からの西欧文学の伝統的なテーマ「照」のテーマに結びつけて考えようとする、ちょっと大袈裟である。
「ダイ麦畑のお守り役 (The Garden of Eden)」

1. なぜこの作品があなたの興味を引くのですか？

この作品には、自然が美しさをもって存在する様子が描かれています。自然の美しさは、人が自然に近づき、自然に感謝をし、自然を大切にする考え方を促進するものです。私は自然の美しさに感銘を受け、この作品を読むことが大好きです。

2. 作品の中で描かれるのはどのような世界や社会を示していますか？

この作品は、自然そのもの、自然の中で生きる人々、そして自然と人的な関係を示しています。自然は、人々の日常生活に深く関与し、人々が自然の中で生活することを可能にしています。この作品は、自然と人の関係を深く理解することを奨励しています。

3. 作品の中でどの部分が特に印象的でしたか？

特に印象的だったのは、自然の中で生きる人々が自然の中で犠牲を払っても生き続けている様子です。彼らは自然に感謝し、自然を大切にしており、その姿勢は非常に感動的でした。

4. この作品を読むことによって、あなたはどのようにあなたの生活を変えることができますか？

この作品を読んで、私は自然の美しさに感銘を受け、自然に感謝し、自然を大切にする考え方を学びました。私は今後も自然を大切にし、自然の中で生活することを願っています。

5. この作品を読むことで、あなたは何を学びましたか？

この作品を通じて、私は自然の美しさや、自然の中で生きる人々の勇気や強さを学びました。自然を大切にし、自然に感謝することの大切さを再認識しました。

6. この作品で示された想法やメッセージは、あなたの人生観にどのように影響を与えますか？

この作品で示された想法やメッセージは、私の人生観に大きな影響を与えました。私は自然を大切にし、自然の中で生活することの大切さを再認識しました。

7. この作品を読むことで、あなたは何を学びましたか？

この作品を通じて、私は自然の美しさや、自然の中で生きる人々の勇気や強さを学びました。自然を大切にし、自然に感謝することの大切さを再認識しました。

8. この作品で示された想法やメッセージは、あなたの人生観にどのように影響を与えますか？

この作品で示された想法やメッセージは、私の人生観に大きな影響を与えました。私は自然を大切にし、自然の中で生活することの大切さを再認識しました。
に思われる。

前章において、サリンジャーの作品と太宰治の作品との比較が行われた。その結果、サリンジャーの作品は心の拡大をテーマにし、ヒーローが成長・変容するプロセスを示唆するのに対し、太宰治の作品は、ヒーローの変容を描き、その過程で出現する不快な困難を乗り越える感情を強調する。この傾向は、両者の作品における主人公の性格の違いも反映している。太宰治の主人公は、最初は自己中心的で、社会を批判的に見ているが、途中で自己理解を深め、社会との調和を求めるようになる。一方、サリンジャーの主人公は、最初は非実在的で、社会を批判的に見ているが、途中で自己理解を深め、社会との調和を求めるようになる。この傾向は、両者の作品における主人公の性格の違いも反映している。
J. D. Salinger

(97)
品で、父親を傷められたと感じて、心を傷める幼児、その幼児の傷心をなくすようなとすることで母親役のやさしさと

在、幼児が、 защитыを求む心の手配をするところにあり。幼児が。

ため、母性が、一緒に思ってみた時の心配をする。ところ

を傷めている、ということが記載されている。

因みに、この作品は、幼児を父に

電話での会話のやりとりで成立していると言っている作品

年男の会話では、幼児を父に

短篇『パナファティッシュ日和』は、さきに述べたよう

短篇『パナファティッシュ日和』は、さきに述べたよう

パナファティッシュとは、シャーマ・グラスが自殺に追いこまれる過程を描く

パナファティッシュとは、シャーマ・グラスが自殺に追いこまれる過程を描く

架空の魚、食うようにパナファティッシュは、シャーマ・グラスが考え出した

架空の魚、食うようにパナファティッシュは、シャーマ・グラスが考え出した

物語であるが、その自殺は、自殺した原因を考え

物語であるが、その自殺は、自殺した原因を考え

物語であるが、その自殺は、自殺した原因を考え

は、その小部ながらも自殺の感情、世間の俗物と

物語であるが、その小部ながらも自殺の感情、世間の俗物と

物語であるが、その小部ながらも自殺の感情、世間の俗物と

物語であるが、その小部ながらも自殺の感情、世間の俗物と

物語であるが、その小部ながらも自殺の感情、世間の俗物と

物語であるが、その小部ながらも自殺の感情、世間の俗物と
一倍に見えること、不思議なほどに鋭い感覚の持ち主、幼児の直観力を失わない人間であることを暗示し、また「グラス」（ラッシュ）は、「グラス」
と「鏡」の意に通じて、シーア・グラスが、傷つき易
く、内省的、自己陶酔的な性格の人物であることを
示している。従って、シーア・グラスを社会生活に耐えて生きていることができるとい
くこと、とても出来ないので、自意識過剰のパナフ
イッシュであった、ピストル自殺によって死んでいく日
が、このパナル・フィッシングにとって最良の目まくら
だ。サリンジャー論にとって、最良の目まくらだ。シーア・グラスは、サリンジャ
ーのいわゆる「グラス家」の物語に、目を鮮やかに
造った、つまり、パニファッシュが架空の魚であるのと同様
に、架空のシーア・グラスという個性が、作者サリ
ンジャーその人の想像力に訴えつけられた、ということ
てあって、そこに、シーア・グラスをその家族の長男とする、グラ
ス家が成立することに至るのである。
そこで、グラス家の家族に関する連作でないのがい
て考察するに当たって、まず、この家の家族構成を調研究の
ことにしよう。一九五〇年の十一月現在、というと、
グラス家の家族構成を考えると、それは次のようなこ
とになる。
両親、国際的な寄宿学校生であるレッド・ベッシーや、
今では引退して、ニューヨークのアパートに暮れて
いる。父親のレッドは、人物として作品の上に登場すること
はない。なお、サリンジャー自身の家族構成については、
「グラス家」（ラッシュ）と「エダ」系とアイルランド系の混血
ように、グラス家、エダ系とアイルランド系の混血
ジュ・D・サリンジャー 試論

ラフが、大学生のボーイ・フレンドとデートの食事
中に、気を失ってしまった。いう話であるが、フレニ
の卒業の原因は、肉体的というより、精神的なもの
で、かねがね人間の自己中心的な生き方には生
理的にさえ、いったら嫌悪感を抱いていた彼女が、デ
ートの相手にそういった心の念を抱いていた
ことによる。このような彼女が、自らの救いとして求
めているのは、彼女の愛読書『対礼者』の主人公である。
ところでは、短篇『フランソ』が、小説作品として、簡
潔で、よくまとまっているのでに対して、『ズィー』は、
彼女自身の内心の問題なのである。この再読の問題に対
する彼女自身の内に見出される。それは彼女自身が気に
かねないのであること、あるいは自分の問題を解
決した形で答えていたのが中篇小説『ズ
ィー』（一九五七年）であって、これらの二つの作品が、
中心主義の病態があらわれている。フランソの態度をもて
引く。さらに、彼女の魅力に彼女の内を寄せるのが、』
このこと、作品『ズィー』（一九六一年）といわれる形で一
作品集『フランソとズィー』（九六年）です。
愛の物語を、彼たちが、純然たる、愛の物語で、あること-my own words-

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜
（8）J. D. シャーク

【弁護士のための公開講座】

弁護士としての役割とその重要性

弁護士は、その職務の重要性を理解し、役割を果たしていきます。裁判においては、代理人としての地位を確保し、客の権利を守り、公正な裁判を求める役割を果たします。また、社会の一員としての役割も果たしていきます。弁護士は、社会の法律を理解し、それを遵守し、社会の安定に努めます。